

2014年(平成26年)3月21日(金曜日)

議長鵜飼氏、副は三輪氏

名古屋市議会 定数2増2減可決



名古屋市議会一月定例会は二十日、本会議で正副議長を選出し、選挙区の定数を「二増二区、四期」を選出し、「二増二区、四期」を選出した。任期は申し合わせ条例案などを可決し、閉会した。

議長は民主党の鵜飼春美氏(六五)＝写真①、中村区、四期＝を、副議長は公明党の三輪芳裕氏(五四)＝同②、天白区、四期＝を選出した。任期は申し合わせで一年。

記者会見した鵜飼議長は「市民に分かりやすい議会の質問、答弁

になるよう働き掛け、議会報告会も開きたい」と抱負を語った。

三輪副議長は一田満、円滑な議会運営に努め、身近で分かりやすい議会を目指す」と話した。

正副議長選挙では、投票総数七十五票のうち、鵜飼議長は六十四票、三輪副議長は六十六票を得た。

鵜飼議長は一九九九年の市議選で初当選。

民主党市議団幹事長、団長や議会運営委員長などを歴任。三輪副議長も九九年に初当選。

公明党市議団幹事長、団長や安心・安全なまちづくり対策特別委員長などを務めた。

定数は正は、中区を二から三、緑区を七から八に増員。減員は北区を六から五、瑞穂区を四から三に変更する。